

第三回

どこに神は聖書を保持しておられるのか

I. 序：今までのまとめ

II. よくある（間違った）答え

- （いくつかの）特定の写本において
 - 東方教会（ギリシャ正教）と LXX（七十人訳）
 - ローマ・カトリック教会とウルガタ訳
 - 欽定訳のみ運動（The King James Only movement）
 - マジョリティテキスト派（新約）
 - マソラ本文とヘブル語の母音記号論争（旧約）
- ◇ 保持は特定の「文字」に関連しているとした間違い
- ◇ ^{まこと}真の神の民だけが、書かれた神の**まこと**を保持できるとした間違い

III. 解決に向けて

神は、ご自身のみことばを、正典である旧約聖書と新約聖書の、現存する「写本の伝統」（諸写本）において保持しておられる。そして、神は、教会が必要な神のみことばを常に聞くことができるように、また、みことばに確信を持って成長できるように、聖霊によってご自身の教会を導いておられる。

1. 正典

2. 旧約聖書

- 読み替え
- 古代訳による本文修正
- 死海文書による本文修正

3. 新約聖書

4. 聖書翻訳

- ESV (英訳聖書) の例

IV. 論旨のまとめ

- 「常に」 ≠ 「いつも、瞬間、瞬間に」
 - マタイ 4:4 がこの関連で意味すること
 - 漸進的啓示^{ぜんしん}
- 「完全・完璧」ではない保持？
 - 「失われる聖書」 & 「見つかる聖書」
 - ◇ 歴代誌第二 34：12-21
 - ◇ 「主のことばを聞くことの飢饉」 (アモス 8:11)

V. 質疑応答